

2023年度  
第33回

# 夏休み



# 能楽体験・鑑賞教室

夏休みの自由研究にも最適



『能』は  
700年近く昔からある  
日本独自の演劇です。

能は日本の文化と歴史がひとつになった、すばらしい伝統芸術です。日本だけでなく世界の人々も興味や関心をもっています。2001年にはユネスコの世界無形遺産に認定されました。

では、能とはどんなものか、自分の目で見て、声をだして、舞台上で舞う。また、能でつかわれる楽器にさわってみる。それが発見の第一歩です。最終日には、中学校の教科書にも載っている「敦盛」を鑑賞します。さあ、この夏、能と出会って700年分の日本を体験しましょう。

写真：昨年度の開催風景

## 大人も子どもも楽しめる、3日間のコースです。

### 7/27(木) お話

13:00~15:00(お話)

能とは何か、また、その面白さについてお話をします。能で使われる面や装束を見ることが出来ます。  
※お話の後には、子ども能楽教室の子どもたちによる発表会があります。

### 7/28(金) 体験

9:30~12:00(午前の部) 13:00~15:30(午後の部)

舞台上での仕舞、囃子の実技体験  
※仕舞・謡・笛(楽器不使用、着席して体験)は全員体験します。  
※大鼓・小鼓・太鼓の内1つを選択してください。  
※午前・午後どちらかお選びください。

### 7/30(日) 鑑賞

11:00開演(12:45終演予定)

お話を踏まえたうえで、能「敦盛」を鑑賞します(シテ：鶴澤 光)。鑑賞後には質問コーナーがあります。

会場 **川崎能楽堂**

(JR川崎駅東口より徒歩5分)

対象 **年齢制限なし**

(どなたでもご参加いただけます)

定員 **90名**

(申込多数の場合は抽選)

受講料 **3,500円**

(鑑賞料・教材費を含む)

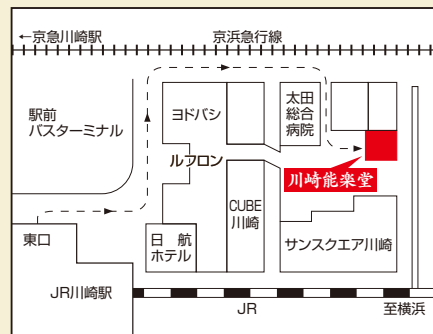
申込締切 **7/6(木)**

定員に満たない場合は締め切り後も申込みを受け付けます。

\*3日間のコースですが、お子様の付添い等で最終日の鑑賞のみを希望される方は鑑賞料3,000円となります。

\*貸出用の足袋はございますが、出来る限りご持参ください。

\*感染予防の観点から、定員、内容等を変更する場合がございます。予めご了承ください。



●申込み・お問い合わせ

公益財団法人 川崎市文化財団 夏休み能楽体験係

〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階

TEL:044-272-7366(平日のみ/9:00~17:00) FAX:044-544-9647

●主催 「鶴澤久・夏休み能楽体験・鑑賞教室」を支える会、公益財団法人 川崎市文化財団

●共催 川崎市

●後援 川崎市教育委員会、「音楽のまち・かわさき」推進協議会



令和4年度第二次補正予算事業  
地域における  
子供たちの伝統文化の体験事業



KAWASAKI  
SDGs

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



2023年度  
第33回

# 夏休み 能楽体験 鑑賞教室



写真：昨年度の開催風景

予定講師 体験のときに指導してくださる先生方です。

## 鵜澤 久

うざわ ひさ

観世流シテ方能楽師 鏡仙会  
鵜澤 雅(父)、観世寿夫、八世  
観世鎌之丞に師事。3歳で初舞台  
「狸々」、13歳で初シテ「吉野天人」。  
「乱」「石橋」「道成寺」「鶯鷓小町」  
「檜垣」など演能多数。平成16年重要  
無形文化財総合指定。平成17年  
川崎市市民文化賞受賞。平成30年  
第40回観世寿夫記念法政大学能楽  
賞受賞。川崎市市民文化大使。



## 鵜澤 光

うざわ ひかる

観世流シテ方能楽師 鏡仙会  
鵜澤 雅(祖父)及び 鵜澤 久  
(母)、九世観世鎌之丞に師  
事。3歳で初舞台「老松」13歳  
で初シテ「狸々」。「石橋」「狸々  
乱」「道成寺」など演能多数。令  
和2年重要無形文化財総合指  
定。大学などでの講演、海外公  
演、海外でのワークショップ、  
一般の能楽愛好者へのレッスンも  
行っている。



- 仕舞・謡 ----- 観世流シテ方 鵜澤 久(重要無形文化財総合指定)  
観世流シテ方 鵜澤 光(重要無形文化財総合指定)
- 笛 ----- 一噌流笛方 藤田 貴寛
- 小鼓 ----- 観世流小鼓方 鳥山 直也
- 大鼓 ----- 高安流大鼓方 佃 良太郎
- 太鼓 ----- 観世流太鼓方 徳田 宗久(重要無形文化財総合指定)

### 鑑賞の演目について

#### 「敦盛」のあらすじ…

一ノ谷の合戦で、平家の平敦盛を討ちとった源氏の武将能谷直実は、若くして命をおとした敦盛に無常を感じ、敦盛(死後の幸福)を祈るため出家して蓮生と名乗り、一ノ谷を訪れます。すると、笛の音が聞こえてきて、草刈男たちがやってきます。その中の一人と笛にまつわる話をしていると、その者を残して他の者は立ち去ってしまいます。不審に思い蓮生が尋ねると、十念(「南無阿弥陀仏」と十回唱えること)を授けてもらうために来たのだと言い、自分は敦盛の霊であることをほのめかして消えます。

夜もすがら念仏を唱え申している蓮生の前に、武将姿の敦盛の霊が現われます。敦盛は平家一門の栄枯盛衰を語り、笛を吹き今様を謡った最後の宴を懐かしんで舞います。そして、討死した時の様子を語り、今や敵ではなく、友として蓮生に回向を頼んで消え去ります。

能「敦盛」観世鎌之丞  
(撮影：岩田アキラ)

お申込み先 FAX 044-544-9647(川崎市文化財団)

ホームページQR



下記のフォームにご記入のうえ、上記のFAX番号までお送りください。通常ハガキでもお申込みを受け付けます。また、川崎市文化財団HPからも申込み可能です。2名以上同時にお申込みされる場合はお名前等カンマで区切ってください。

ふりがな				年 齢
お 名 前				歳
ご 住 所		〒		
お電話 番 号	( )	F A X 番 号	( )	足袋の貸出を希望する方は サイズをご記入ください。 ※出来る限り足袋は ご持参くださいますよう お願い申し上げます。 cm
体験を希望する時間帯(午前か午後のいずれかに)○をつけてください。 28日(金) 午前・午後・どちらでも可		2日目の体験について、仕舞・謡・笛(楽器不使用)は全身体験していただけます。大鼓・小鼓・太鼓は内1つを舞台上で体験していただけますので第1希望から第3希望までカッコの中に希望の数字をご記入ください。 大鼓( ) 小鼓( ) 太鼓( ) ※ご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。		
お子様をご参加される場合、1日目・2日目の保護者の方の付き添いは可能ですが(原則1名)、3日目の鑑賞の会場に入られる際は、保護者の方も3,000円の鑑賞券が必要です。右記空欄にお名前をご記入ください。		30日(日) 鑑賞のみ参加(¥3,000) 保護者名:		

- \*保護者、一般の方のご参加も歓迎します。
- \*締切は7月6日(木)ですが、定員に満たない場合には締め切り後もお申込みを受け付けます。
- \*締切後、お申込みいただいた方全員に受講に関するご案内をお送りします。
- \*個人の情報は、この教室の運営目的以外には使用いたしません。